

## 平成29年度三重県公共事業再評価箇所一覧表

(単位:百万円)

事業名	番号	箇所名	市町村名	再評価理由	全体事業概要と目的	事業進捗状況			事業を巡る社会経済情勢等の動向	費用対便益分析結果・コスト削減の可能性・代替案の検討等	今後の事業の見通し	
						採択年 ↳ 目標年	総事業費	進捗率				事業進捗内容
							工事費	進捗率				
				用地費	進捗率							
林道事業	2	鶴ガ坂線	度会町	②	<p><b>【全体事業概要】</b> 延長: 8,350m 幅員: 4.0m 利用区域面積: 389ha</p>	H20	589	37.7%	延長: 4,014m	<p>度会町では、平成32年度を目標年度とする第6次度会町総合計画を策定し、その後期基本計画の目標5(地域の活力を創り出すまち(産業))において、「森林を適切に管理し、その多面的な機能の維持に努めるとともに、基盤の整備を図ること」で、町内の産業活動が活発に展開されること」をめざす姿としており、その実現に向け行政が果たすべき施策の1つとして本林道の整備をあげている。</p>	<p><b>【費用対便益分析結果】</b> B/C=17.7億円/15.0億円=1.18</p> <p><b>【コスト削減】</b> 地形に沿った波形線形の採用や、路肩の縮減、土工量の削減により、コスト削減を図る。</p> <p><b>【代替案】</b> 当路線の利用区域内の森林整備を図る必要があることから、当林道を開設する以外に代替案はない。</p>	コスト削減と環境配慮に努めながら、早期完成を目指し、事業を継続する。
						↳	589	37.7%				
						H39	-	-				
					<p><b>【事業目的】</b> 地域の林業基盤施設として、当津地区と中之郷地区の集落間を連絡する骨格的な林道を整備し、森林施業の促進を図ることにより、森林の持つ公益的機能の高度発揮に資するとともに、効率的な施業や生産・流通体制の整備を図ることを目的に開設する。</p>							

注:再評価理由

- ①事業採択後5年間を経過した時点で未着工の事業
- ②事業採択後一定期間を経過した時点で継続中の事業
- ③再評価実施後一定期間が経過している事業
- ④社会経済情勢の急激な変化等により再評価を実施する必要性が生じた事業

## 平成29年度三重県公共事業再評価箇所一覧表

(単位:百万円)

事業名	番号	箇所名	市町村名	再評価理由	全体事業概要と目的	事業進捗状況			事業を巡る社会経済情勢等の動向	費用対便益分析結果・コスト縮減の可能性・代替案の検討等	今後の事業の見通し	
						採択年 ↓ 目標年	総事業費	進捗率				事業進捗内容
							工事費	進捗率				
				用地費	進捗率							
下水道事業	4	北勢沿岸流域下水道(北部処理区)	四日市市、桑名市、いなべ市、東員町、菰野町、朝日町、川越町	③	<p><b>【全体事業概要】</b>                      計画区域面積:12595.8ha                      (四日市市3,501.3ha、桑名市3,306.7ha、いなべ市2,289.9ha、東員町985.9ha、菰野町1,648.3ha、朝日町282.1ha、川越町581.6ha)                      計画処理人口:371,698人                      (四日市市125,579人、桑名市122,700人、いなべ市37,430人、東員町23,665人、菰野町36,270人、朝日町10,443人、15,611人)                      流域幹線延長:97.7km                      計画汚水量:211,922m<sup>3</sup>/日最大                      中継ポンプ場:1箇所                      終末処理場:1箇所</p> <p><b>【事業目的】</b>                      伊勢湾をはじめとする公共用水域の水質保全と汚水排除による生活環境の改善に資するものである。</p>	S51	437,815 (流域下水道:156,748) (流域関連公共下水道:281,067)	78% (流域:91%) (流関:71%)	<p><b>【整備済み】</b>                      (流域下水道)                      処理能力:147,990m<sup>3</sup>/日                      幹線管渠延長:97.3km                      (流域関連公共下水道)                      計画区域:8312.2ha</p> <p><b>【残計画】</b>                      (流域下水道)                      処理能力:64,010m<sup>3</sup>/日                      幹線管渠延長:0.4km                      (流域関連公共下水道)                      計画区域:4283.6ha</p>	<p><b>【全体計画】</b>                      近年の社会経済情勢や周辺環境の変化等にあわせ、平成29年度に全体計画の見直しを行っている。</p>	<p><b>【費用対効果分析】</b>                      B/C=1.9</p> <p><b>【コスト縮減】</b>                      計画の策定及び工事の実施にあたっては以下のようなコスト縮減の取り組みを行ってきた。今後も「三重県公共事業コスト構造改善に関する第4次行動計画」に基づき、更なるコスト縮減に努めたい。</p> <p>I 工事コストの改善                      II 時間的コストの改善                      III ライフサイクルコストの改善                      iv 社会的コストの改善                      V 長期的コストの改善</p> <p><b>【代替案の検討】</b>                      下水道に代わる汚水処理の整備手法には、農業集落排水施設、漁業集落排水施設、コミュニティ・プラント、浄化槽がある。                      経済比較を行った上で、地域の地形条件、市街地の形成状況、社会情勢等を考慮した結果、下水道による整備が最適である。</p>	<p>関連市の下水道整備による処理場への流入水量の増加にあわせて段階的に処理施設の増設を行う。</p>
						S	415,220 (流域下水道:143,112) (流域関連公共下水道:272,108)	77% (流域:90%) (流関:70%)				
						H77	22,596 (流域下水道:13,636) (流域関連公共下水道:8,959)	94% (流域:100%) (流関:86%)				

注:再評価理由

- ①事業採択後5年間を経過した時点で未着工の事業
- ②事業採択後一定期間を経過した時点で継続中の事業
- ③再評価実施後一定期間が経過している事業
- ④社会経済情勢の急激な変化等により再評価を実施する必要が生じた事業